

女性のキャリア支援

「夢や目標は、今すぐにはなくてもいい。粘り強く追い求めることで実現できる。」

日本女性初のソロギタリストとして音楽業界で活躍されてきた安宅美春さんは、ソングライター、音楽教室の講師、そして一児の母として奮闘中。育児や家庭、そしてキャリアの転換期などをどう乗り越えてきたのか、安宅さん自身が導き出した「自分なりの生き方」を伺った。



Profile

安宅美春さん(39歳)

石川県金沢生まれ。中学・高校時代からバンド活動とともに作曲を始める。高校卒業後、自身のバンド「Groopies」がメディアなどで取り上げられるようになる。その後、90年Bソロデビュー1stシングル『孤独のRUNAWAY』でソロギタリストデビュー。翌年、女性ロックユニット「KIX・S」活動開始。1stシングル「また逢える…」が70万枚を超えるセールスとなる。「Band-i-amir」「K-SEED」などのバンド活動を経て、現在はソングライターとして活動中。また、1児の母でもあり、昨年は安宅美春音楽教室「いどふりみえろ」を開校。

<http://www.miharu.co.uk>

ギターが支えてくれた学生時代
大好きな音楽の道を目指し
あらゆるチャンスに奔走

Bソロデビューによるデビュー。二
年後、また逢える...」(KIX・S)が
ソングライターの月9ドラマ主題歌に選ば
れ大ヒット。安宅さんの経歴だけを
聞くと、安に恵まれている、と思う
人も多いだろう。しかし、安宅さんの
口から語られる紆余曲折の半生は
何の努力もせずに待っているだけの生
き方ではなかった。

安宅さんがギタリストへの道を見い
だしたのは、ほんの小さなきっかけだ
た。それは、中学の入学祝いに叔父か
ら買ってもらった一本のギター。も
ともと音楽センスがあったのが、ギター
コードも独学ですんなり覚えてしま
った。でもそのギターが本場に役立つた
のは、父親の転勤のために東京に引
越してからのこと。

「地方から東京の学校に転校したの
ですが、言葉のイントネーションの違い
でクラスメイトに笑われ、どうしても
友達に打ち解けられない。そこで、な

んとか友達を作りたい一心で、自分の
心得があるギターならと思いクラシ
ックギター部に入学したのです。そこ
でいろいろな人に声をかけてもらって
「音楽でいいなって」実感しました
「そこから安宅さんにとってギターは
無二の存在になった。高校に進学する
と音楽仲間がさらに増えていって自ら
もバンド活動を始めた。その頃は、将
来はミュージシャンになる」こと以外
考えられなかった。ところが、高校三
年生の就職時期を迎えると、母親の
強い薦めでアパレルメーカーの就職試
験を受けることに。どうせ落ちるだ
らう」と高をくくっていた会社に、意
に反して合格してしまう。

「音楽をやりたい」という気持ちはや
はり止められませんでした。母親に初
めて土下座をして請い、迷惑をかけた
学校や私を採用してくれた会社にも
謝罪に行きました」

そして安宅さんの猛烈な音楽人生
がスタートする。路上ライブはもちろ
んのこと、臆することなく数々のオー
ディションを受けた。自分やバンド仲
間の知る限りの人脈を使い、チャン

生まれてたての赤ん坊を抱っこし、さらにギターも抱っこは、体のサイズの的に不可能でした。



をものじらふと必死だった。そんな
安宅さんに幸運の女神が舞い降りた
のはそれから間もなくのこと。自分
たちの音楽を聞いてもらおうとデモテ
ープを無料で配付していたら、そ
れが音楽関係者の手に渡り、とんとん
拍子にミュージアデビューとなった。
「運がいいのは絶対あるかもしれない
んが、でも努力をすることは必要と
にかく、図々しくどこにでも出ていき
ました。若かったせいもあるかもしれ
ませんが、結果はどうあれ、とにかく
ステージに立てることが気持ちよか
かったです」

出産、育児の大きな人生の岐路で
道に迷いながら見つけた
「風通しのよい生き方」

九十年にはBソロデビューによ
り、日本女性初のソロギタリストとし
てCDデビューを果たす。その後も音
楽業界で活躍するも、妊娠、出産とい
う大きな転機を経て、音楽業界のフロ
ントから活動休止という形で退いた。
「子育てをしながらも音楽を続けてい
る女性ミュージシャンに憧れていたこと
仕事をしながら三人の子どもを育
てた母の姿を見ていたので、自分自身
も出産して仕事をするのは当たり前前
だと思っていた。しかし、曲のメロ
ディ、アレンジ、リハーサル、曲の暗譜、
メディアの活動など、私に比べてクリ
アしなければいけない課題が多すぎま
した。それで、音楽は三十歳、四十歳

になってもできる」と覚悟を決め、活
動をいったん休止する決断をしたので
す」
以来、安宅さんは若手アーティスト
のソロデビューに携わり、業界のハク
ヤードで活躍する。しかし、「自分の
キャリアが増えた」と喜んでいただけ
の間、ステージに立つことに喜びを
感じていた自分とのギャップに、気持
ちが急速に失速していったという。そ
の後、子育てに専念する中でギターの
練習はあるそかになり、「母親だけで
いる」自分に罪悪感が拭えなかつた
という。

「このまま音楽をやめてしまうのか」
そんな悶々とした毎日を送っていたな
ら、ある日突如、「音楽はいつでもやり
直せるに違いない」と気持ちのスイ
チが入れ替わったという。次第に気持
ちに余裕が生まれ、子どもが保育園
に行くようになると、かつての間か
ら声がかかり、新たなバンド活動を開
始。さらに、ママさん友達との何気ない
会話から、一年ほど前からギターの音
楽教室を開校した。今は毎日がとて
も幸せと語る安宅さん。

「以前はいろいろなことをあきらめて
とてもネガティブになっていました。が
今はなによりも、風通しよく生きて
いきたい」と思えるようになりまし
た。考え方ひとつで毎日が幸せになるも
のだなど実感しています。特に女性は
ライフスタイルが変化しやすいのでキ
ャリアを積み上げていくのは大変なこ
と。それでも今の時代はその変化に

対応しようとしている。だから、負
けないで戦ってほしい。障害があっても必
ず手を差し伸べてくれる人もいるし
また、時間が解決してくれることも
ある。あきらめず粘り強く努力する
ことで、必ずそこに到達できると、私
は信じています」
これまで出会う人達、友人達の支
えがあったからこそ今日の自分がいる
という。悩み続けた時間が嘘のよう
に晴れ晴れとした安宅さんの表情に
は、家庭とキャリアの両方を手に入
れた女性ならではの自信がみなぎって
いた。

安宅美春音楽教室「いどふりみえろ」

11月11日(日)いどふりみえろ演奏会開催
詳細はHPでご確認ください。
エレキギター科講師:安宅美春
エレキベース科講師:岡田豊文
コース:【個人】【グループ】【ジュニア】【チケット制】他



お申し込み・お問い合わせ
03-5809-9976(9:00-20:00)
E-Mail: idf@miharu.co.uk
教室HP: <http://www.miharu.co.uk/idf/>

監修 キャリアウイング 吉田 但

厚生労働省指定 キャリア・コンサルタント能力評価検定合格キャリアカウンセラー 人材ビジネスのフルキャストの人事・人材開発等の各事業部責任者を経て同社設立。キャリア支援を望む、クライアントへのキャリアカウンセリングをはじめ、キャリアカウンセラー志望者への支援活動も実施している民間独立系の会社。

HP <http://www.career-wing.jp>
メルマガ <http://blog.mag2.com/m/log/0000197621/> 「個の時代」のキャリアカウンセラー&人事
所在地:神奈川県横浜市神奈川区沢渡45-1ルピナス横浜西口401 ☎045-314-2200
キャリアカウンセリング・トレーニング等実施中は留守番電話になります。

就職・キャリア形成支援の
無料相談実施中!!

mail >> contact@career-wing.jp お問い合わせは、お気軽に「サリダを見て!」とメールをお願いします。